

相模原市基幹相談支援センター

所在地

〒252-0223
神奈川県相模原市中央区松が丘1丁目23番1号
相模原市立障害者支援センター松が丘園 内1階

電話

(042) 758-2121 (FAX) 042-758-7070

開所

午前8時30分～午後5時
月～金（休日：土・日・祝日・その他）

運営

相模原市基幹相談支援センターは
社会福祉法人相模原市社会福祉事業団
が運営しています。



交通のご案内

- ・JR横浜線「淵野辺駅」南口から神奈中バス
淵36 青葉循環 共和廻り
淵37 青葉循環 博物館廻り
- ・JR横浜線「相模原駅」から神奈中バス
相05 大野台経由 相模大野駅北口行き
- ・小田急線「相模大野駅」から神奈中バス
相05 大野台経由相模原駅南口行き

※いずれも「淵野辺公園」バス停下車すぐ目の前

アクセス



相模原市 基幹相談支援センター

相模原市基幹相談支援センターでは、

障害のある方が住み慣れた地域で、
その人らしく暮らし続けていくために、
生活における様々なご相談をお受けし、
共に考えサポート致します。

また、地域の相談支援における拠点として、
地域の方や関係機関の方などからの
ご相談に対応し、共に考えていきます。

基幹相談支援センターとは？

基幹相談支援センターは、障害のある方が自分らしく
安心して暮らしていけるよう、相談支援事業所や
関係機関と連携し、地域における相談支援の
中核的な役割を担っています。

相模原市基幹相談支援センターの役割

総合相談・専門相談

相模原市の相談支援の中心的な役割を担うため、総合的・専門的な相談支援を実施しています。
障害の種別に関わらず各種ニーズに対応できる相談支援を行なっています。

基幹相談支援センターは、市民や事業所をサポートするための施設です。

ご連絡をお待ちしています。



障害のある方の暮らしを
相模原市の関係機関とつながり
ながら様々な形でサポートします



相模原市の
相談支援の拠点

相談支援事業所のサポート

どう対処したらよいかわからない。

ケースの対応方法で
困ってしまっている。

自分の支援方法に
不安がある。

相談支援専門員の悩み、不安

どこと連携して
いくべき？

基幹相談支援センターでは

対応方法を一緒に考えたり、
事業所のケース会議等に出向
きます。
専門家（弁護士等）と状況
に応じて連携します。



権利擁護・虐待防止研修の実施

障害者虐待防止に関する取り組み

障害福祉サービス事業所等の職員、就労関連事業所、民生委員、家族、市民の方々等に向けて、権利擁護・虐待防止研修を行なっています。



相模原市障害者自立支援協議会の運営

障害のある方や家族等が
相模原市で安心して暮らして
いけるよう、関係する機関が
連携して生活を支えるしくみ
をつくるため話し合い、活動
しています。

協議会通信を発行しています。

きょうぎかい

1 個別支援検討・連絡会報告（各地区）
相模原市では、12月5日（水）に、第4回協議会幹事会報告会を開催しました。協議会幹事会による「報告」をテーマに、事業所報告を行いました。協議会「連絡」の会議ができるだけではなく、地域での会議にて課題として提案したところの意見が寄せられました。次年度も引き続き「課題」をテーマに報告を行います。

津久井地区では、12月5日（水）に、第4回協議会幹事会報告会を開催しました。協議会幹事会による「報告」をテーマに、事業所報告を行いました。協議会「連絡」の会議ができるだけではなく、地域での会議にて課題として提案したところの意見が寄せられました。次年度も引き続き「課題」をテーマに報告を行います。

中央地区では、12月15日（金）に、第4回協議会幹事会報告会を開催しました。協議会幹事会による「報告」をテーマに、事業所報告を行いました。協議会「連絡」の会議ができるだけではなく、地域での会議にて課題として提案したところの意見が寄せられました。次年度も引き続き「課題」をテーマに報告を行います。

2 協議会通信（今年度の振り返り）
権利擁護・虐待防止検討委員会では、の取り組み状況を把握するためのアンケート結果を踏まえ、グループワーク職員同士の協力体制が重要であることを認識し、「グループワーク職員向け意見交換会」を開催いたしました。2月16日（金）に開催予定です。

相談支援に関する人材育成・連携強化

相談支援専門員の方向けのグループスーパービジョンや研修会の開催により、相談支援専門員同士が学び合い、支え合いながらネットワークを広げ、相模原市でのソーシャルワーク実践力を高めます。

